

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 児童生徒スポーツ振興助成金
-------------------	----------------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	4	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす
施策	1	生涯にわたるスポーツ活動の推進
小分類	3	競技スポーツの推進
主要な施策	1	選手の育成
事務事業番号	002	事務事業コード 54131002 事業開始年度 平成 1 4 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	児童生徒スポーツ振興助成金
------	------	------------	---------------

部 名	教育部	グループ名	社会教育 G
-----	-----	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> 各学校の児童・生徒がスポーツ活動の振興を図るため、全道大会及び全国大会に出場する場合における、旅費等を助成し、活動を支援すること。
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> 助成金額 全国大会：助成対象経費の 1 / 5 以内 助成対象経費とは交通費（新千歳空港から大会開催地最寄の往復運賃）と宿泊費（1泊8,000円5日以内）。 ：パック料金等の個人内訳の積算根拠に苦慮する場合は、 パック料金等の総額×助成金対象者/総参加者×1/5 全道大会：1人3,000円。胆振管内の大会は助成対象外。
成果	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> 児童・生徒が全国・全道大会に出場し、質の高いスポーツに触れることにより技術の向上が図られた。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p> スポーツ振興法、登別市スポーツ振興計画、登別市児童生徒スポーツ振興助成金交付要綱

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	全国大会出場者数 (年度ベース、引率者含む)	人	目標値	20	20	20	20	20
			実績値	37				
	北海道大会出場者数 (年度ベース、引率者含む)	人	目標値	600	600	600	600	600
			実績値	450				

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	1,710	2,300	2,300	2,300	2,300	6,900
合 計				1,710	2,300	2,300	2,300	2,300	6,900
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	548	562			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		548	562			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ スポーツ振興を図るうえで、全国大会や全道大会出場者への助成は必要である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 児童・生徒が全国・全道大会に出場することで、質の高いスポーツに触れることにより技術の向上が図られている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 児童・生徒が全国・全道大会に出場することにより、スポーツに対する意欲の向上が図られ、更なる目標に取り組むことができる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ スポーツの振興や保護者の経費負担の軽減を考慮し、削減は難しい。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	学校におけるスポーツ活動は青少年の健全育成や体力向上等からも重要であり、それらの活動の成果として全国・全道大会に出場している。しかし、これらの旅費を学校や保護者が全額負担することは、経済的にも厳しいことから財政的な支援は必要である。
-----------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）